

…目次…

あらいま S・E ver.1.0 の概要

1. 時間指定 (インターバル) によるタイマーの設定
2. 時刻指定によるタイマー設定
3. カウント機能の設定
4. ストップウォッチ機能
5. 独自のアラーム音を作る
6. サウンドレコーダでアラーム音声を作る
7. タイマーを繰り返す
8. 予告音を鳴らす機能
9. 画面の操作機能
  - ① 時間指定・時刻指定・カウント・Stopwatch
  - ② 設定タイム
  - ③ 追加 ボタン
  - ④ アラーム音リスト
  - ⑤ アラーム鳴動時間／カウント間隔
  - ⑥ カウント回数
  - ⑦ 繰り返し回数と組合せ連携
  - ⑧ ファイルの指定
  - ⑨ メッセージエリア
  - ⑩ 設定ファイル名
  - ⑪ スタート ボタン
  - ⑫ 中止 ボタン
  - ⑬ 設定クリア ボタン
  - ⑭ アラームリスト画面／カウント画面／ストップウォッチ画面
  - ⑮ カウントダウン・設定情報 ボタン
  - ⑯ 目的時刻
  - ⑰ 経過時間
  - ⑱ 終了 ボタン
10. メニューの機能
  - ① ファイルの読み込み
  - ② 上書き保存
  - ③ 設定の保存
  - ④ 直前に保存したファイル名
  - ⑤ 終了
  - ⑥ 予告音を鳴らす
  - ⑦ タイマーを繰り返す
  - ⑧ あらいま S・E マニュアル
  - ⑨ あらいま S・E サポート情報
  - ⑩ メールサポート
  - ⑪ アンケート
  - ⑫ たびひと工作室ホームページ

その他・著作権等について

あらいま S・E の削除

著作権等と責任

あらいまのスマートフォン用 Android アプリ

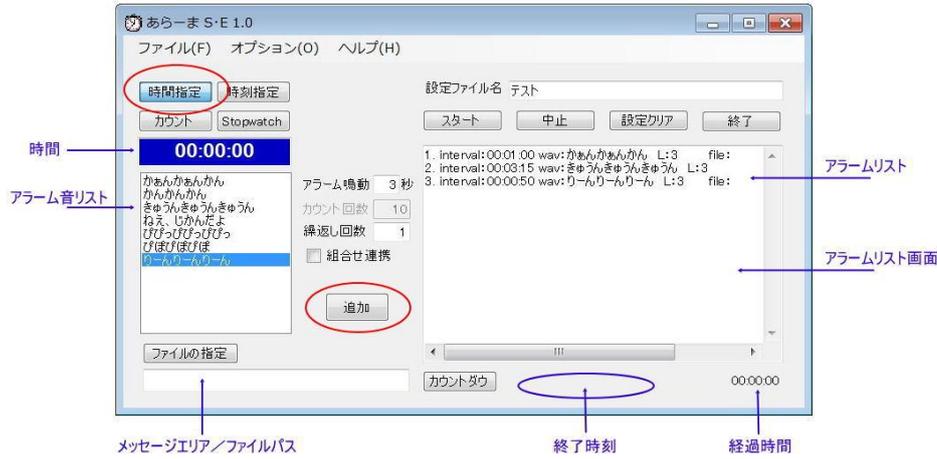
連絡先等

あらいま S・E の動作環境

あらいま S・E のバージョン

その他

時間指定画面

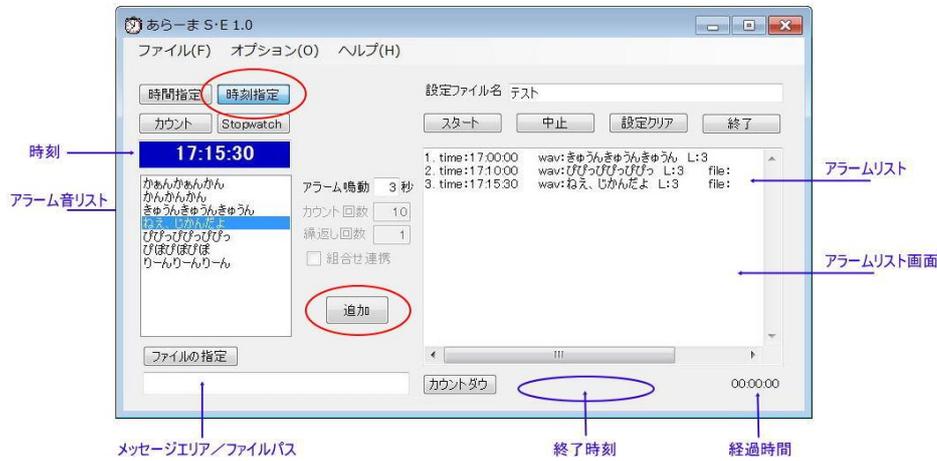


時間指定 実行画面

タイマーを繰返す(R)と現在の位置 3 アラーム番号  
繰返し回数現在の位置 1



時刻指定画面



時刻指定 実行画面

アラーム番号



カウント画面



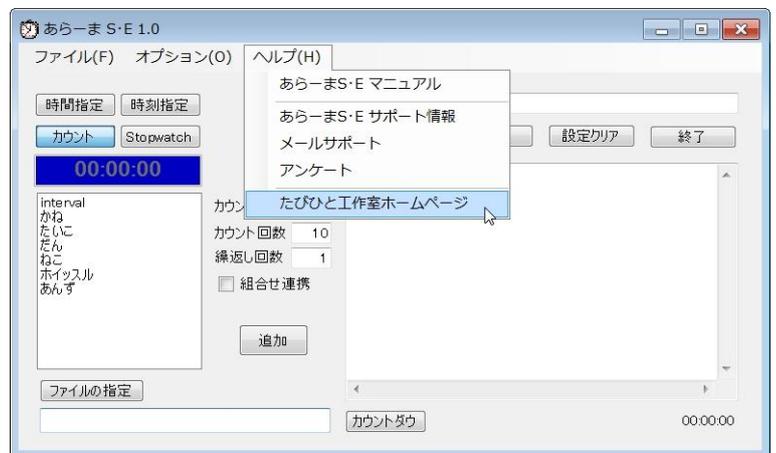
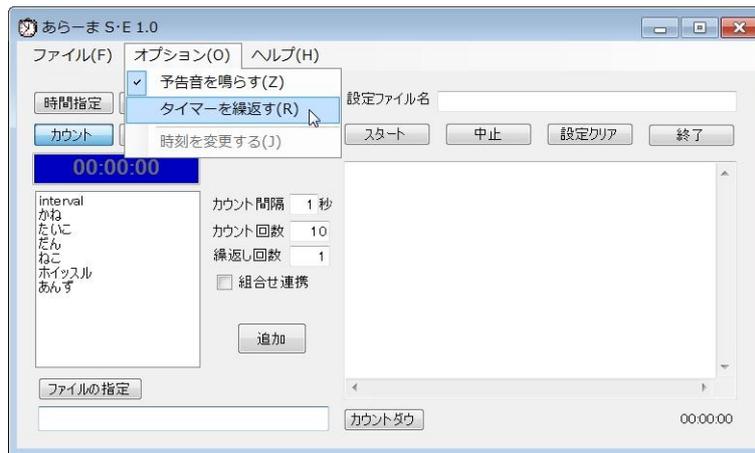
カウント 実行画面



ストップウォッチ画面



# メニュー画面



# あら一ま S・E ver.1.0 の概要

あら一ま S・E には 4 つの機能があります。

## 1. 時間指定タイマー(インターバルタイマー)

あら一ま S・E は複数のアラームを設定することができ、それらを連続して動作させることができます。

例えば、3 分後、10 分後、20 分後にアラームを連続して鳴動させることができます。

また、**設定した一連のアラームを、指定した回数繰返して実行させることもできます。**

## 2. 時刻指定タイマー

具体的にアラームを鳴らしたい時刻を指定して動作させることができます。

あら一ま S・E は複数のアラームを設定することができ、それらを連続して動作させることができます。

例えば、12:00:00、12:10:00、12:30:00 に鳴動させることができます。

あら一ま S・E では、これらの時刻を一括変更する機能を追加しました、

例えば上記の例で 12:00:00 の開始時刻を 15:45:00 開始からにすると、

15:45:00、15:55:00、16:15:00 の様を一括で変更することができます。

## 3. カウント機能

この機能は、指定した間隔(0.8 秒、1 秒、3 秒など)で、短いアラーム音を発音させる動作を、指定回数実行させることができます。

また、あら一ま S・E からは「数を 1 から 100」まで数え上げる機能を追加しました、女兒(あんず)の人工音声が発音します。

## 4. ストップウォッチ

Enter キーの押下でスタート・ストップさせ、ミリ秒単位まで計測できます。

これらの機能は、例えば「エクササイズ」に使用されると便利です。

例えば「ストレッチ運動」を行う場合、

アラーム 1 で、10 秒間のインターバル

アラーム 2 で、30 秒間のストレッチ

これらを 1 セットとして、30 ポーズ実行するためにこのセットを 30 回繰返す。

アラーム 3 で、3 分間のクールダウンを実行して終了(3 分後にアラーム鳴動)

例えば「筋カトレーニング」を行う場合、カウント機能を利用して、

アラーム 1 で、10 秒間のインターバル(10 秒間アラーム音が鳴動し続ける)

アラーム 2 で、1 秒間隔で 20 回短いアラームが鳴動する(腕立伏せを 20 回)

アラーム 3 で、1.5 秒間隔で 20 回短いアラームが鳴動する(スクワット 20 回)

アラーム 4 で、2 秒間隔で 40 回短いアラームが鳴動する(腹筋 40 回)

これらを 1 セットとして 3 回繰返し実行する。

アラーム 5 で、3 分間のクールダウン(3 分間アラーム音が鳴動し続ける)を実行して終了。

これらのアラームの設定情報をファイルとして保存することができるので、エクササイズを毎日繰返す場合などに便利です。

# 1.時間指定(インターバル)によるタイマーの設定

アラームを鳴動させるまでのインターバルを設定して動作させます。

- ① [時間指定]をクリックします。
- ② アラームを鳴動させるインターバルを設定します  
設定タイム 00:00:00 を任意の時間間隔(インターバル)に書換えてください、(例 00:03:30)  
時:分:秒で、最大 24 時間後まで設定可能です。
- ③ [アラーム音リスト]からアラーム音を選択します。  
選択したアラーム音をダブルクリックすると、音を確認することができます。
- ④ [アラーム鳴動] アラーム音が鳴り続ける時間を設定します。  
標準では 3 秒間選択したアラーム音を繰り返します。  
必要であれば任意の秒に書換えてください。
- ⑤ [繰り返し回数](標準では 1 回)を指定します。  
もし 2 回以上繰り返す場合で、そのアラームを次にセットするアラームと組合せて動作させる場合は、[組合せ連携]にチェックを入れてください。  
[組合せ連携] とは、例えば、
  - ・アラーム 1 を 1 回実行し、次にアラーム 2 を 1 回実行して、これらを 1 セットとして 3 回実行するように設定することです。この場合は、[組合せ連携] にチェックを入れます(アラームリストでは Rg:R3 と表記されます)。  
アラーム 1→アラーム 2→アラーム 1→アラーム 2→アラーム 1→アラーム 2 と動作します  
※この場合、アラーム 2 の設定でも「組合せ連携」にチェックを入れます。
  - ・アラーム 1 を 3 回実行してからアラーム 2 を 3 回実行するように設定する場合は、[組合せ連携] にはチェックを入れませんが、それぞれの設定で [繰り返し回数] に 3 をセットします(アラームリストでは Rg:N3 と表記されます)。  
アラーム 1→アラーム 1→アラーム 1→アラーム 2→アラーム 2→アラーム 2 と動作します
- ⑥ アラーム時に任意のメッセージを表示する場合は、一番下のメッセージエリアに記述してください、全角文字で最大 55 字まで記述可能です。  
アラーム鳴動と同時に、メッセージボックスが開き設定したメッセージが表示されます。  
[繰り返す回数]が 2 回以上の場合、また、メニューの[タイマーを繰り返す]がチェックされている場合、繰り返す度に同じメッセージが表示されます。
- ⑦ アラーム時に任意のファイル(イメージファイル、テキストファイル、ワード・Excel などのファイル)を開くようセットする場合は、[ファイルの指定] ボタンをクリックして、そのファイル名を選択します。  
選択したファイルのパス(ファイルの保存場所)が、メッセージエリアに表示されます(この場合メッセージを記述することはできません)。  
また指定したファイルが、アプリケーションに関連付けされていない場合、この設定は失敗します。  
ドキュメントファイル以外に、exe ファイル(アプリケーションの実行ファイル)のパスを指定して立ち上げることもできます。  
[繰り返す回数]が 2 回以上の場合、また、メニューの[タイマーを繰り返す]がチェックされている場合、繰り返す度に同じファイルが表示されます。
- ⑧ [追加] ボタンをクリックし、設定したアラームを [アラームリスト画面] に追加します。
- ⑨ さらにアラームを設定する場合は、①～⑧を繰り返します。
- ⑩ すべての設定がリストアップできたら、[スタート] ボタンをクリックします。  
※もし[アラームリスト画面]の設定すべてを、さらに複数回繰り返して実行させたい場合は、スタートの前にメニューの [オプション(O)] から [タイマーを繰り返す(R)] をクリックし、回数を指定します、回数を指定しない場合、標準で 100 回がセットされます。

- ⑪ 途中で止める場合は、[中止] ボタンをクリックします。  
再度スタートボタンをクリックすると最初(アラーム 1)から実行します。  
アラーム鳴動中は、鳴動が終了するまで止まりません。
- ⑫ タイマー設定を保存する場合は、メニューのファイルから [設定の保存(C)] をクリックして保存します。  
このとき「設定ファイル名」に記述がされていればその記述をファイル名として使用します、なければ保存ダイアログボックスでファイル名を付けてください。  
※あらーま S・E から「タイマーを繰り返す」と「予告音を鳴らす」設定も保存されるようになりました。
- ⑬ リストアップしたアラームは、**[アラームリスト画面]** で**直接編集することができます**(アラーム時間・アラーム鳴動時間・メッセージ・ファイルパス・アラームの連続種別と回数)。

| アラーム番号                 | アラーム音           | アラーム鳴動秒              |
|------------------------|-----------------|----------------------|
| 1. interval : 00:01:00 | wav : かあんかあんかん  | L : 3 file : Rg : N1 |
| 2. interval : 00:00:10 | wav : ぴぴっぴぴっぴぴっ | L : 3 file : Rg : N5 |
| 3. interval : 00:02:30 | wav : りーんりーんりーん | L : 1 file : Rg : N1 |

S・E1LO

↑  
設定情報

繰り返し回数  
N=単独繰り返し回数  
R=組合せ連携 繰り返し回数

メッセージ以外は必ず半角英数字で記述してください。

ただし、interval:、wav:、L:、file:、Rg: の 5 語の文字とアラーム番号(左端の番号)は編集しないでください、これらはシステムが目印として使用するため、**書換えると正常に動作しません。**

- ⑭ アラームの設定リストをクリアする場合は、[設定クリア] ボタンをクリックしてください。
- ⑮ あらーま S・E から、最初の設定(アラーム 1)のみ、インターバルを **00:00:00 とすることが出来る**ようになりました。  
このように設定すると、**最初にアラーム音が鳴動してからインターバルを実行(カウントダウン)する**ようになります。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 2.時刻指定によるタイマー設定

アラームを鳴動させる「具体的な時刻」を指定して動作させます。

- ① [時刻指定]をクリックします、現在の時刻が表示されます。
- ② アラームを鳴動させる時刻(24 時間表記)を設定します。  
設定タイムに表示されている現在時刻を、任意の時間に書換えてください、(例 13:45:05)  
時:分:秒で、最大 23 時 59 分 59 秒まで設定可能です、**日付を超える設定はできません**。
- ③ [アラーム音リスト]からアラーム音を選択します。  
選択したアラーム音をダブルクリックすると、音を確認することができます。
- ④ [アラーム鳴動] アラームの鳴り続ける時間を設定します。  
標準では 3 秒間選択したアラーム音を繰り返します。  
必要であれば任意の秒に書換えてください。
- ⑤ アラーム時に任意のメッセージを表示する場合は、一番下のメッセージエリアに記述してください全角文字で最大 55 字まで記述可能です。  
アラーム鳴動と同時に、メッセージボックスが開き設定したメッセージが表示されます。
- ⑥ アラーム時に任意のファイルを開くようにセットする場合は、[ファイルの指定] ボタンをクリックして、そのファイル名を選択します。  
選択したファイルのパス(ファイルの保存場所)が、メッセージエリアに表示されます(**この場合メッセージを記述することはできません**)。  
また指定したファイルが、アプリケーションに関連付けされていない場合、この設定は失敗します。  
ドキュメントファイル以外に、exe ファイル(アプリケーションの実行ファイル)のパスを指定して立ち上げることもできます。
- ⑦ [追加] ボタンをクリックし、設定したアラームを [アラームリスト画面] に追加します。
- ⑧ さらにアラームを設定する場合は、①～⑦を繰り返します。
- ⑨ すべての設定がリストアップできたら、[スタート] ボタンをクリックします。
- ⑩ 途中で止める場合は、[中止] ボタンをクリックします。  
再度スタートボタンをクリックすると最初から実行しますが、**すでに実行時間を過ぎているアラーム設定は無視され、有効なアラームをカウントダウンします**。  
アラーム鳴動中は、鳴動が終了するまで止まりません。
- ⑪ タイマー設定を保存する場合は、メニューのファイルから [設定の保存] をクリックして保存します。  
このとき [設定ファイル名] に記述がされていればその記述をファイル名として使用します、なければ保存ダイアログボックスでファイル名を付けてください。  
※あらーま S・E から「予告音を鳴らす」設定も保存されるようになりました。
- ⑫ リストアップしたアラームは、[アラームリスト画面] で直接編集することができます(アラーム時間・アラーム鳴動時間・メッセージ)。

| アラーム番号 |                 | アラーム音          |       | アラーム鳴動秒        |  |
|--------|-----------------|----------------|-------|----------------|--|
| 1.     | time : 15:25:40 | wav : かんかんかん   | L : 1 | file : Rg : N1 |  |
| 2.     | time : 15:25:50 | wav : ねえ、じかんだよ | L : 3 | file : Rg : N1 |  |
| 3.     | time : 15:26:10 | wav : ぴぽぴぽぴぽ   | L : 3 | file : Rg : N1 |  |
| S・E1LO |                 |                |       |                |  |

メッセージ以外は必ず半角英数字で記述してください。

ただし、time:、wav:、L:、file:、Rg:の5語の文字とアラーム番号(左端の番号)は編集しないでください  
これらはシステムが目印として使用するため、**書換えると正常に動作しません**。

⑬ アラームの設定リストをクリアする場合は、[設定クリア] ボタンをクリックしてください。

⑭ あら一ま S・E では、**時刻を一括変更する**機能を追加しました、例えば

12:00:00 → 12:10:00 → 12:30:00 と設定されているリストで、12:00:00の開始時刻を15:45:00開始からに  
すると、全ての設定が 15:45:00 → 15:55:00 → 16:15:00 の様に一括で変更することが出来ます。

現在の設定が [アラームリスト画面] にある状態で、[オプション(O)]→[時刻を変更する(J)] をクリックします。

[実行時刻の変更]画面が表示されます、画面に表示されている、現在のアラーム1の時刻を書換えて、[変更]ボ  
タンをクリックすると、「アラームリスト画面」の設定時刻が全て書変わります。

ただし、**変更した結果、日付を超えてしまうアラームがあると変更できません**ので注意して下さい。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

### 3.カウント機能の設定

秒で指定した間隔(0.8 秒、1 秒、3 秒など)で、短いアラーム音を発音させ、その動作を指定回数実行します。

① [カウント]をクリックします。

② [アラーム音リスト]からアラーム音を選択します。

選択したアラーム音をダブルクリックすると、音を確認することができます。

リストの「interval」は、カウントとカウントのインターバルのためのものです、このアラーム音のみ鳴動時間が長くなっています。

他のアラーム音は鳴動時間が「短く」作成されています。

あら一ま S・E から、「あんず」を追加しました。

「あんず」を選択した場合、1 から 100 まで、女兒(あんず)の人工音声で数字を発音します。

100 まで達した場合は、1 から再度発音します、その場合画面の表示はそのまま 101、102、103…、のように表示されます。

③ アラームの鳴動の [カウント間隔] とその [カウント回数] を指定します。

標準ではアラームの [カウント間隔] は 1 秒間、[カウント回数] は 10 回に設定されています。

任意の [カウント間隔] と [カウント回数] を指定してください。

[カウント間隔] 1 秒で、10 回と指定した場合、1 秒間隔で 10 回アラーム音が鳴動します(10 秒間)。

[カウント間隔]は 0.5 秒以上の間隔で設定されることを推奨します(アラーム音によっては間隔が短すぎると、アラームが正しく動作しない場合があります)。

「interval」をアラーム音に選択している場合、「interval」の鳴動時間は長いので、例えば [カウント間隔] 1 秒で、10 回と指定した場合、10 秒間アラーム音が鳴動し続けます。

「あんず」の場合、発音の最長時間は 1.4 秒のため、カウント間隔はこれ以上に設定されることを推奨します。

④ [繰返し回数] (標準では 1 回)を指定します。

もし 2 回以上繰返す場合で、そのカウントを次にセットするカウントと組合せて動作させる場合は、[組合せ連携] にチェックを入れてください。

[組合せ連携] とは、例えば、

・カウント 1 を 1 回実行し、次にカウント 2 を 1 回実行して、これらを 1 セットとして 3 回実行する、設定にすることです。

この場合は、[組合せ連携] にチェックを入れます(アラームリストでは Rg: R3 と表記されます)。

カウント 1→カウント 2→カウント 1→カウント 2→カウント 1→カウント 2 と動作します

※この場合、カウント 2 の設定でも「組合せ連携」にチェックを入れます。

・アラーム 1 を 3 回実行してからアラーム 2 を 3 回実行するように設定する場合は、[組合せ連携] にはチェックを入れませんが、それぞれの設定で [繰返し回数] に 3 をセットします(アラームリストでは Rg: N3 と表記されます)。

カウント 1→カウント 1→カウント 1→カウント 2→カウント 2→カウント 2 と動作します

⑤ アラーム時に任意のメッセージを表示する場合は、一番下のメッセージエリアに記述してください、全角文字で最大 55 字まで記述可能です。

そのカウントが終了したときに、メッセージボックスが開き設定したメッセージが表示されます。

[繰返す回数]が 1 回以外の場合、また、メニューの[タイマーを繰返す]がチェックされている場合、繰返す度に同じメッセージが表示されます。

⑥ アラーム時に任意のファイルを開くようにセットする場合は、[実行ファイルの指定] ボタンをクリックして、そのファイル名を選択します。

選択したファイルのパス(ファイルの保存場所)は、メッセージエリアに表示されます(この場合メッセージを記述することはできません)。

また指定したファイルが、アプリケーションに関連付けされていない場合、この設定は失敗します。

ドキュメントファイル以外に、exe ファイル(アプリケーションの実行ファイル)のパスを指定して立ち上げることもできます。

そのカウントが終了したときに実行・表示されます。

[繰返す回数]が 2 回以上の場合、また、メニューの[タイマーを繰返す]がチェックされている場合、繰返す度に同じファイルが実行・表示されます。

⑦ [追加] ボタンをクリックし、設定したアラームを [アラームリスト画面] に追加します。

⑧ さらにアラームを設定する場合は、①～⑦を繰り返します。

⑨ すべての設定がリストアップできたら、[スタート] ボタンをクリックします。

※もし [アラームリスト画面] の設定すべてを、さらに複数回繰返して実行させたい場合は、スタートする前にメニューの [オプション(O)] から [タイマーを繰返す(R)] をクリックし、回数を指定します、回数を指定しない場合、標準の 100 回がセットされます。

⑩ 途中で止める場合は、[中止] ボタンをクリックします。

再度スタートボタンをクリックすると最初(カウント 1)から実行します。

⑪ カウント設定を保存する場合は、メニューのファイルから [設定の保存(C)] をクリックして保存します。

このとき「設定ファイル名」に記述がされていればその記述をファイル名として使用します、なければ保存ダイアログボックスでファイル名を付けてください。

※あらま S・E から「タイマーを繰返す」設定も保存されるようになりました。

⑫ リストアップしたアラームは、[アラームリスト画面] で直接編集することができます(カウント間隔・カウント回数・メッセージ・ファイルパス・アラームの連続種別と回数)。

| カウント番号 | カウント間隔    | アラーム音          | カウント回数 | file : | Rg :    |
|--------|-----------|----------------|--------|--------|---------|
| 1.     | count : 1 | wav : interval | C : 3  | file : | Rg : N1 |
| 2.     | count : 1 | wav : ねこ       | C : 10 | file : | Rg : R2 |
| 3.     | count : 2 | wav : あんず      | C : 10 | file : | Rg : R2 |
| 4.     | count : 1 | wav : interval | C : 3  | file : | Rg : N1 |

S・E1LO ← 設定情報

繰返し回数  
N=単独繰返し回数  
R=組合せ連携 繰返し回数

メッセージ以外は必ず半角英数字で記述してください。

ただし、count:、wav:、C:、file:、Rg: の 5 語の文字とアラーム番号(左端の番号)は編集しないでくださいこれらはシステムが目印として使用するため、書換えると正常に動作しません。

⑬ カウントの設定リストをクリアする場合は、[設定クリア] ボタンをクリックしてください。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 4.ストップウォッチ機能

ミリ秒までのストップウォッチです、この機能で取得した値は、目安としてご利用下さい。

- ① [Stopwatch] をクリックします。
- ② リスト画面に、「Enter キー押下でスタート、Enter キー押下でストップ」と表示されます。  
ストップウォッチのスタートは [Enter キーを押下] すると始まり、再度 [Enter キーを押下] すると終了します。  
このとき、カーソルがアラームリスト画面で点滅している必要があります。
- ③ ストップウォッチが機能している間は、[リスト画面] は [実行画面] に変わり、現在の経過時間を表示します。
- ④ Enter キーを押下して終了すると、[リスト画面] に戻り、今計測した時間が実行番号とともに表示されます。
- ⑤ 再度 Enter キーを押下すると新たな計測を開始します。  
このとき、カーソルが[リスト画面]で点滅している必要があります。
- ⑥ 実行結果をクリアするには、[設定クリア] ボタンをクリックします。  
すべての実行番号と計測時間がクリアされます。
- ⑦ ストップウォッチの結果は保存することができます。  
[ファイル(F)]→[設定の保存]から保存して下さい。  
ただしファイルを読み込むことはできません。  
また、上書保存する場合は、[設定の保存] から行ってください。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 5.独自のアラーム音を作る

「あらーまⅡ」までは、独自のアラーム音を作るために[KanaWave.exe]を推奨しておりましたが、[KanaWave.exe]が対応している OS は WindowsXP までのようです。

「あらーま S・E」は Windows7・Windows8 での動作を前提としておりますので、[KanaWave.exe]についての記述は行わないことにしました、ご了承ください。

「あらーま S・E」のアラーム音は wave ファイルです。

wave ファイルであれば効果音であれ、音声であれ、音楽であれアラームとして使うことができます。

任意のアプリケーションを使用して独自のアラーム音を作成した場合は、下記の場所に wave ファイルを配置して下さい。

※wave ファイルを作るためのアプリケーションは任意のアプリケーションをご利用ください。

作成した wave ファイルは必ず「あらーま S・E」のフォルダ Alarma SE の下の alm\_wav フォルダの中に置いてください  
(カウント用のファイルは call フォルダに置いて下さい)。

これらのフォルダに置かないと、アラーム音リストに表示されないため、使うことができません。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 6. サウンドレコーダでアラーム音声を作る

サウンドレコーダは Windows に付属する録音機能です。

「あらーま S・E」のサウンドファイルは wave 形式ですが、Windows7・Windows8 に付属するサウンドレコーダーのファイル形式は wma です (wave 形式は WindowsXP までのようです)。

このため Windows7・Windows8 のサウンドレコーダーで録音したファイルを、そのまま「あらーま S・E」で使用することはできません。

「あらーま II」までは、wma ファイルを wave ファイルに変換するソフトウェア[EcoDecoTool]を同梱しておりましたが、[EcoDecoTool]が対応している OS は WindowsVISTA までのようです。

「あらーま S・E」は Windows7・Windows8 での動作を前提としておりますので、[EcoDecoTool]の同梱と記述は行わないことにしました、ご了承ください。

※wave 形式のファイルを作成するフリーソフトや、wma 形式のファイルを wave 形式に変換するフリーソフトなどは多数存在しますので、Vector 等で探し、そちらをご利用ください。

作成した wave ファイルは必ず「あらーま S・E」のフォルダ Alarma SE の下の alm\_wav フォルダの中に置いてください (カウント用のファイルは call フォルダに置いて下さい)。

これらのフォルダに置かないと、アラーム音リストに表示されないため、使うことができません。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 7.タイマーを繰り返す

「あらーま S・E」は、複数のアラームを設定することができますが、さらにその「設定リスト」を繰り返す機能もあります。

**この機能はアラームの設定時に指定する繰り返し機能とは別に動作します**、アラームリストの全設定を指定回数繰り返す機能です。

(時間指定・カウントで有効です、時刻指定モードでは使用できません)

たとえば、

スタート後 5 分でアラーム 1、さらに 10 分後にアラーム 2、さらに 7 分後にアラーム 3 と設定した場合、「タイマーを繰り返す (R)」にチェックを入れ回数を指定すると、

アラーム 3 の後に、再度スタートが行われ 5 分後にアラーム 1、10 分後にアラーム 2、アラーム 3、と繰り返されます。

- ① 全てのアラームが設定リストに追加されている状態で、  
メニューの [オプション(O)] → [タイマーを繰り返す(R)] をマウスでクリックし、チェックを付けます。  
タイマーを繰り返す回数を聞いてきますので、必要な回数を入力し [OK] をクリックしてください。  
特に回数を指定しない場合は、標準で 100 回がセットされます。  
[キャンセル] をクリックすると実行されません。  
[アラームリスト画面] の文字の色が緑色に変わります。
- ② [スタート] ボタンをクリックします。  
繰り返し実行中は 実行画面の R の後に、繰り返し回数が表示されます。
- ③ [タイマーリスト画面] のタイマーの繰り返しは、指定した回数を終了するか、[中止] または [設定クリア] ボタンがクリックされるまで繰り返されます。  
[中止] ボタンで動作を止めた場合、[タイマーを繰り返す]回数 はリセットされ、再度タイマーを繰り返す]回数を指定してください。
- ④ 繰り返し機能を終了し、標準機能の画面に戻るには、  
[中止]ボタンをクリックするか、  
メニューの [オプション(O)] → [タイマーを繰り返す(R)] をマウスでクリックし、チェックを外します。  
[アラームリスト画面] の文字の色がもとに戻ります。

※「あらーま S・E」では、アラームリストを保存する場合に、設定情報としてファイルに保存するようになりました。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 9. 予告音を鳴らす機能

「予告音」とは、設定したアラームのカウントダウン中に、

10分前から1分前まで、1分ごとに

50秒前から10秒前まで10秒ごとに

3秒前から1秒前まで1秒ごとに、

「ピピ」と鳴って、アラームのカウントダウンの経過を知らせる機能です。

[オプション(O)] → [予告音を鳴らす(Z)]で、チェックを入れると動作します、チェックがなければ鳴りません。

※「あら一まⅡ」までは「刻み音」と表現していました。

※「あら一まS・E」では、この設定を自動保存するようになりました。

※[カウント]では動作しません。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 10.画面の操作機能

- ① [時間指定]・[時刻指定]・[カウント]・[Stopwatch] ボタン

### [時間指定] ボタン

タイマーをインターバル(時間間隔)で設定します。

### [時刻指定] ボタン

タイマーを具体的な時刻で設定します。

### [カウント] ボタン

カウント機能の設定をします。

### [Stopwatch] ボタン

ストップウォッチ画面を表示します。

- ② [設定タイム]

[時間指定]・[時刻指定]で、インターバルまたは時刻を入力します。

必ず 時:分:秒 を半角で記述してください(例:00:01:23)。

- ③ [追加] ボタン

[時間指定]・[時刻指定]・[カウント]での、アラームの設定を [リスト画面] に追加します。

- ④ [アラーム音リスト]

アラーム音として作成された wave ファイルの一覧です、目的のリスト名をクリックするとその設定のアラーム音となります。

ダブルクリックすると音を確認できます。

この一覧に表示し、アラーム音として使用するためには、wave ファイルを **Alarma SE** の下の **alm\_wav** フォルダに保存する必要があります(カウント用のファイルは **call** フォルダに置いて下さい)。

- ⑤ [アラーム鳴動時間]／[カウント間隔]

[時間指定]・[時刻指定]のとき

アラームの鳴動時間です、標準では 3 秒ですが任意の秒数にすることができます。

ただしこれは目安です、wave ファイルの再生時間によって鳴動する時間は前後します。

[カウント]機能のとき、アラームの鳴る間隔を秒で指定します、例えば 1 秒と 500 ミリ秒の時は 1.5 と記述してください。

- ⑥ [カウント回数]

[カウント]機能のとき使用します。

指定したカウント間隔で何回アラームを鳴らすか、回数を指定します。

カウント間隔×回数＝そのカウントの実行時間 になります。

- ⑦ [繰返し回数]と[組合せ連携]

[時間指定]・「カウント」のときに指定します

### 繰返し回数

設定したアラーム別に、何回繰返すかその回数を指定します。

### 組合せ連携

標準ではチェックされていません、そのアラームだけを「繰返し回数」繰返して、次の行に移ります。

チェックを入れると、そのアラームと、それ以降のアラームに[組合せ連携]にチェックの付いている場合、**それぞれのアラームを 1 セットとして順番に実行し、そのセットを「繰返し回数」繰返します。**

この場合、繰返す回数は、最初にチェックの付いている行の「繰返し回数」になります。

- ⑧ [ファイルの指定]

アラームのカウントダウンが「0」至った時、または「カウント」では予定回数に至った時、任意のファイルを開くように設定できます、そのファイルパスを指定します。

設定したファイルパスは[メッセージエリア]に表示されます。

ただしそのファイルが、関連するアプリケーションに関連付けされていないと失敗します。

ドキュメントファイルだけではなく、実行ファイル(.exe)も指定可能です。

ファイルを開くタイミングは、アラーム鳴動の後になります。

繰返しが設定されている場合、ファイルの実行は該当アラームの終了するたびに行われます。

※実行ファイルの指定とメッセージは同時に使用できません。

⑨ [メッセージエリア]

アラームのカウントダウンが「0」至った時、または「カウント」では予定回数に至った時に、メッセージを表示します、そのメッセージを全角 55 文字以内でここに記述します。

繰返しが設定されている場合、メッセージは該当アラームの実行が終了するたびに、メッセージボックスで示されます、[OK] ボタンクリックで消えます、また、メッセージは [メッセージエリア] にも表示されます。

※メッセージと実行ファイルの指定は同時に使用できません。

⑩ [設定ファイル名]

設定したリストを保存する場合、そのファイル名を記述します(拡張子の記述不要)、記入しない場合はファイル保存時にダイアログボックスで指定します。

またファイルを読込んだときは、そのファイル名が表示されます。

⑪ [スタート] ボタン

[時間指定]・[時刻指定]・[カウント]で設定したリストを開始します。

⑫ [中止] ボタン

実行を中止します。

一旦中止した後再度スタートボタンで、タイマーを最初(アラーム 1 またはカウント 1)から動作させることができます。

⑬ [設定クリア] ボタン

[リスト画面] をクリアし、新たな設定を可能にします。

⑭ [アラームリスト画面／カウント画面／ストップウオッチ画面]

[時間指定]・[時刻指定]・[カウント]で設定したリストの一覧画面、およびストップウオッチのスタート/ストップ画面です。

**タイマー機能のとき**([時間指定]・[時刻指定]・[カウント])

実行するタイマー設定を、実行する順番に表示しています。

リストアップしたアラームは、[アラームリスト画面] で直接編集することができます(アラーム時間・間隔・アラーム鳴動時間・メッセージ・ファイルパス・アラームの連続種別と回数)。

メッセージ以外は必ず半角英数字で記述してください。

ただし、intervalまたはtime:、wav:、L:、file:、Rg:の5語の文字とアラーム番号(左端の番号)は編集しないでください(これらはシステムが目印として使用するため、書換えると正常に動作しません)。

カウント機能の場合も同様に、

count:、wav:、C:、file:、Rg:の6語の文字とアラーム番号(左端の番号)は編集しないでください。

タイマー実行中は、アラーム鳴動までのカウントダウンの画面を表示します。

またカウントダウンとリスト画面は、[カウントダウン] ←→ [設定情報] ボタンで随時切替えて確認することができます。

**ストップウオッチ機能のとき**

この画面でカーソルが点滅している時に、Enter キー押下でスタート、ストップします。

ストップウオッチ実行中は、ミリ秒単位のカウントアップを画面に表示します。

計測後は、逐次その結果を表示し、[設定クリア] されるまで残します。

⑮ [カウントダウン・設定情報]

クリックすることで、[リスト画面または実行画面]の表示を切り替えます。

このボタンの表示が [カウントダウン] のとき[実行画面]に、[設定情報] のときに[リスト画面] に、随時切替えることができます。

⑯ [終了時刻]

アラームまたはカウントの終了する時刻を表示します。

アラームまたはカウントが複数設定されている場合は、**全てのアラームが実行されて終了する時刻**を示します。

ストップウォッチ機能では表示されません。

⑰ [経過時間]

スタートボタンがクリックされ、全アラームリストが終了するまで、または[中止] か [設定クリア] ボタンがクリックされるまでの時間を 1 秒ごとに表示します。

経過時間の表示はスタートボタンがクリックされるとすぐに開始されますが、アラームは情報を取り込む作業を行ってからアラームをスタートします、このため両者は必ずしも一致しません。

ストップウォッチ機能では表示されません。

⑱ [終了] ボタン

あらーま S・E を終了します。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## 10.メニューの機能

### ① ファイルの読み込み

[ ファイル ] → [ファイルの読み込み(L)]

ダイアログボックスが開きます、「あらーま S・E」のタイマー設定ファイルを選択して読み込みます。

テキストファイル(.txt)形式で保存されているため、誤読み込みに注意してください。

※あらーま S・E では、[時間指定]と[時刻指定]を区別して読み込み、それぞれの設定画面にロードするように変更しました、このため旧ファイルを初めて読み込んだ際に[時間指定]か[時刻指定]かの判断を求められます。

[時間指定]であれば「はい」を、[時刻指定]であれば「いいえ」を選択して下さい、また、[予告音を鳴らす]判断も求められます、以後は自動的に判別し設定されます。

※旧あらーま・あらーまsで作成したファイルは、ファイル読み込み時に自動的に単独の繰返し1回(N1)が付加されます、保存し直す場合は必要に応じて N1 を任意の値に書換えて保存してください。

※ストップウォッチの記録は読み込できません。

### ② 上書き保存

[ ファイル ] → [上書き保存(C)]

[アラームリスト画面] のタイマーリストをテキストファイル形式で現在のファイル名で上書き保存します。

※ストップウォッチの記録の上書き保存は[設定の保存]で行ってください。

### ③ 設定の保存

[ ファイル ] → [設定の保存(C)]

[アラームリスト画面] のリストをテキストファイル形式で任意のフォルダに保存します。

ファイル名は、[設定ファイル名] が自動的にダイアログボックスにセットされますが、変更することもできます。

※あらーま S・E では設定情報( [タイマーを繰返す]・[予告音を鳴らす])も保存されます。

### ④ 直前に保存したファイル名

最近読み込み、または保存した3件のファイル名です、クリックするとそのファイルを読み込みます。

ファイルは、あらーま S・E を起動したときに更新されます。

### ⑤ 終了

[ ファイル ] → [ 終了 ]

「あらーま S・E」を終了します。

保存していない情報は失われます。

### ⑥ 予告音を鳴らす

[ オプション(O) ] → [刻み音を鳴らす(Z) ]

[8.予告音を鳴らす機能](#) を参照。

### ⑦ タイマーを繰返す

[ オプション(O) ] → [ タイマーを繰返す(R) ]

[7.タイマーを繰返す](#) を参照

### ⑧ あらーま S・E マニュアル

[ ヘルプ ] → [あらーま S・E マニュアル ]

クリックすると、今ご覧のページが表示されます。

(Adobe Reader がインストールされていることが必要です)

### ⑨ あらーま S・E サポート情報

[ ヘルプ ] → [ あらーま S・E サポート情報 ]

「あらーま S・E」のエラーやバグ情報、バージョンアップ、Q&A を確認できます。

### ⑩ メールサポート

[ ヘルプ ] → [ メールサポート ]

サポートのためのメール画面を Web ブラウザを立ち上げて表示します。

「あらーま S・E」のサポートはメールでの対応のみとなります (web ブラウザとインターネットに接続できる環境が必要です)。

サポートの情報は、原則として「あらーま S・E サポート情報」にも掲載します。

⑪ アンケート

[ ヘルプ ] → [ アンケート ]

「あらーま S・E」についてのアンケートページを web ブラウザに表示します。

(web ブラウザとインターネットに接続できる環境が必要です)

⑫ たびひと工作室ホームページ

[ ヘルプ ] → [ たびひと工作室 ホームページ ]

たびひと工作室のホームページを、お使いの Web ブラウザを立ち上げて表示します。

あらーま S・E のバージョンアップ等の情報を確認できます。

(web ブラウザとインターネットに接続できる環境が必要です)。

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)

## その他・著作権等について

### あらーま S・E の削除

任意の場所にある[Alarma SE]フォルダを「ごみ箱」に移動するなどして、直接削除して下さい。

### あらーま S・E の動作環境

- ・OS が Windows 7・Windows8 で動作します (Windows8 では、デスクトップアプリとして動作します)。
- ・Microsoft .NET Framework4.5
- ・Adobe Reader ・ web ブラウザが、インストールされている必要があります。  
またインターネットに接続できる環境が必要です。

### 著作権等と責任

- ・あらーま S・E の著作権は たびひと(たびひと工作室) が有しております。
- ・あらーま S・E の再配布・掲載等は、たびひと工作室 に不利益のない限り自由に行っていただいてもかまいませんが、連絡をいただくと幸いです。
- ・あらーま S・E の改変・改造は認めません。
- ・あらーま S・E を使用することにより、使用者やコンピュータに何らかのトラブル(損害・障害等)が発生した場合であっても、たびひとは一切の責任及び損害賠償を負いませんのでご了承ください
- ・あらーま S・E のご利用にあたり、以上の事項について了承されたものとさせていただきます。

## あらーま S・E のバージョン

2013 年 8 月時点での最新バージョンは 1.0 です。

## あらーまのスマートフォン用 Android アプリ

Google Play にて Android で動作する、「あらーま c」・「あらーま i」・「あらーま t」を公開しています。

- [あらーま c](#) あらーま S・E のカウント機能が動作するアプリです(若干機能が異なります)。
- [あらーま i](#) あらーま S・E の時間指定機能が動作するアプリです。
- [あらーま t](#) あらーま S・E の時刻指定機能が動作するアプリです。

※リストファイルは Windows 用のあらーまと構造が異なるため、共用はできません。

いずれも無料アプリです、ぜひご利用ください。

### その他

あらーま S・E で使用している一部の音声ファイルは、次の方から無償で提供されている音声コンテンツを使用しています。

- ・WEB WAVE LIB (URL: <http://www.s-t-t.com/wwl/>)
- ・効果音.net (URL: <http://www.koukaon.net/>)

## 連絡先等

たびひと工作室ホームページ (URL: <http://www.k3.dion.ne.jp/~tabihito/>)

あらーま S・E サポート情報 (URL: [http://www.k3.dion.ne.jp/~tabihito/alarma\\_ga.htm](http://www.k3.dion.ne.jp/~tabihito/alarma_ga.htm))

e\_mail : tabihito@r6.dion.ne.jp

[この項トップへ](#)

[目次へ](#)